

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ ICTやAI, IOTの推進を踏まえ総合計画や各種計画に盛り込み早期の導入を図りたい。特に、定型・定量業務における効率化の推進を図りたい。</p> <p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 連携中枢拠点都市として広域市町と連携し、人事交流を促進されたい。</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 東日本大震災被災者に対する支援について支援を継続されたい。</p> <p>○ 災害が起きた場合、被害者に対する支援が速やかに行われるような体制を作っていただきたい。特に現行の被災者生活再建支援制度は持ち家の被害を基に実施されるため支援の取りこぼしを生み出している。災害以降の生</p>	<p>ICT技術の導入については、令和2年11月から一部の部署においてAI-OCRやRPAを導入し、定型・定量業務における一定の省力化を確認したところであります。今後も、ICT利活用推進指針に基づき、ICT技術の導入効果を見極めながら対象事業の拡充や係る人材の育成を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部情報企画課)</p> <p>職員の人事交流につきましては、広域首長懇談会における取組として、職員研修の相互参加を呼び掛け、実施しております。今後におきましても、職員間の相互理解と能力・資質向上のため継続実施していくとともに、人材育成を含めた定期的な情報交換を実施してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p> <p>東日本大震災からの復興につきましては、市内の災害公営住宅で新たな生活を始める被災者がいること、国や県においても復興に向けた取組が継続されていること等を踏まえ、新たな「東日本大震災に係る盛岡市復興推進の取組方針」を作成し、令和3年度以降も支援に取り組むこととしております。今後におきましても、沿岸被災地の復興の実現と市内に避難した方々が安心して生活を送ることができるよう、支援を継続してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課)</p> <p>[保健福祉部が回答]</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>活設計に支障を来たさない制度に改革するよう尽力していただきたい。</p>	
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 避難所の備蓄とその充実を図られたい。</p>	<p>避難所の備蓄につきましては、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症対策として、マスク、消毒液、非接触型体温計、パーテーション、段ボールベッドや組立式トイレなどを新たに購入したほか、アルファ化米や乾パンなどの食糧品の定期更新を実施したところであります。今後におきましても、必要となる物資の備蓄が充実するよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 職員を市外県外外国へ研修で派遣されたい。 また、職員コンプライアンス教育の徹底をされたい。</p>	<p>職員の派遣研修につきましては、例年、市町村アカデミー等、県外の研修機関へ派遣するなど、職員の能力開発に努めているほか、職員の見聞を広げることを目的とし、各部署における先進地視察や岩手県市町村振興協会主催の行政調査研修、他団体の職員との交流を伴う研修などにも積極的に派遣しているところです。令和2年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、予定していた研修に派遣できない状況が続いておりますが、今後におきましても、派遣研修等を通じた人材育成を図ってまいります。</p> <p>また、職員に対するコンプライアンス教育につきましては、これまでの不祥事案を教訓に、全庁を挙げて取り組んでおり、自らの問題として捉えられるような手法の導入や、職務に対する誇り、使命感、やりがいなど、ポジティブな視点でのコンプライアンスの意識付け、また、非違行為により本人自身が失うものや周囲に与える重大な影響について認識させるような研修を行ってまいりましたが、再び職員の逮捕事案が発生したことを受け、何が足りなかったのか、今後どのような取組が必要か改めて検証しながら、コンプライアンスの徹底に向けた職員の意識改革に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 職員OBを緊急時予備役として招集できる体制を構築されたい。</p>	<p>職員OBを緊急時予備役として招集できる体制につきましては、豊富な行政経験を有した人材の活用という観点から、災害時、緊急時の体制整備のための方策のひとつと考</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 職員のワークライフバランスを推進するとともに残業を調査され適正な職務環境であるか確認をされたい。時間外労働の削減を図られたい。</p>	<p>えられますことから、自然災害を含めた今後の市の危機管理体制の整備を図る中で研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課)</p> <p>職員のワーク・ライフ・バランスにつきましては、公務能率の向上と併せて、年次休暇の取得促進など働きやすい職場環境を目指し、その推進に係る通知や、時間外勤務縮減に関する指針を策定し、過重労働の防止を始めとしたその趣旨の周知徹底を図るとともに、所属長による事前の時間外勤務命令の徹底と併せて、時間外労働の縮減に向けて取り組んでおります。また、出退勤の管理について、パソコンの使用時間との記録を抽出して勤務実態を把握の上、各所属のヒアリングを行いながら時間外勤務の適正な管理に努めているほか、新型コロナウイルス感染症の影響等に伴う業務量の増減を確認し、組織間での業務応援を柔軟に実施するなど、業務の実態に合わせた適正な職務環境の確保に努めております。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 地域防災計画の市民への浸透を図るとともに自主防災組織隊の強化をされたい。特に水防と土砂災害から市民の生命を守る形での周知徹底をされたい。</p>	<p>地域防災計画につきましては、自主防災組織の結成促進と組織の育成強化にあわせて周知に努めているところでありますが、今後とも、防災マップを活用しながら、出前講座等の機会を捉え、市民への浸透を図ってまいります。</p> <p>また、自主防災組織の結成以降の組織の育成強化につきましては、各組織において、避難誘導訓練や消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練などの実践的な訓練に取り組んでいただいております。さらに、災害発生時には、地域における自主的な防災・減災活動を統制するなど、その組織力を生かした活動をもって、地域の安全・安心の確立に御尽力いただいているものと存じております。</p> <p>今後におきましても、自主防災推進員による指導、助言を積極的に行い、防災意識の更なる高揚を図るとともに、自主防災組織の自主的な活動がさらに活発に行われるよう、引き続き、消防署や消防団と連携しながら支援するとともに、近年、台風の上陸や局地的な大雨が多発しており、水害及び土砂災害の危険性が高まっておりますことから、水害及び土砂災害時のとるべき行動につきましても訓練や研修を通じて市民へ周知してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課・消防対策室)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 女性や障がい者、性的マイノリティー、外国人といったマイノリティーに配慮した避難所運営をされたい。その運営指針を地域防災リーダーや市民に伝えていただきたい。</p>	<p>マイノリティーに配慮した避難所運営につきましては、東日本大震災をはじめ様々な災害の経験や教訓を踏まえ、ニーズの違いなど、様々な視点への配慮が重要であると存じており、令和2年6月に改定した避難所運営マニュアルにおいては、これらの方々に配慮した対応を行うこととしております。今後におきましては、当該マニュアルが実際の避難所運営に反映されるよう、総合防災訓練などを通じて、地域防災リーダーをはじめ市民の方々に周知を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 河川管理について、災害勃発時の適切な対応が行えるよう国・県との情報交換を密接に行っていただきたい。</p>	<p>災害時の河川に係る対応につきましては、これまでも、北上川上流大規模氾濫減災協議会や岩手県水防協議会等において、気象台等関係機関も交えて国及び県と情報交換を行ってきたものであり、今後におきましても、災害時に迅速かつ正確な避難情報の発信など適切な対応をとれるよう、密接な情報交換を行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 仮称南青山アパート災害公営住宅の住民に対し、地域住民との話し合いを充分に行い、入居者への見守りやメンタルケアを十分に行い地域に暖かく迎えられよう配慮していただきたい。</p>	<p>災害公営住宅南青山アパートにつきましては、これまで、地域住民の意見が住宅建設や地域のまちづくりに反映されるよう県や復興支援センターと連携しながら取り組んでまいりました。令和3年2月から入居開始となりますが、今後におきましても、他の地域におけるコミュニティづくりのノウハウを生かし、地域住民と意見交換を行いながら、入居者との交流を育む機会を持つなど、双方の不安解消に努め、良好な関係づくりに向けた支援を行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 職員採用では、障がい者法定雇用を維持するようにされたい。</p>	<p>障がい者の法定雇用率につきましては、障がい者を対象とした特別枠の採用試験や、「障がい者の会計年度任用職員名簿登録制度」を活用した会計年度任用職員の採用により、必要人員は充足しているところですが、市を始めとした公的機関は、障がい者の方々の雇用の促進について民間事業主に対し率先垂範すべき立場にありますことから、引き続き、令和2年4月に策定した「盛岡市障がい者活躍推進計画」に基づき、障がい者の雇用に積極的に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 会計年度任用職員については、処遇改善を行われたい。</p>	<p>会計年度任用職員の処遇につきましては、令和2年4月の制度導入に当たり、法の趣旨や、国や県などの状況も鑑みつつ、職員団体の意見も聞きながら制度設計したところです。今後におきましても、法の趣旨に則り、適切な運用を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 市役所の建て替えについて、場所や合併協定書を含め、市民アンケートも実施して頂きたい。早期に構想やスケジュールを明らかにされたい。</p>	<p>現庁舎は、分散化や来庁者の利便性のほか、防災機能の面でも課題があるものと考えており、加えて、東北の拠点都市としての都市機能の充実強化の面でも、市役所の建て替えについては、重要な課題として本格的に考えなければならない時期に来ているものと考えておりますことから、令和2年7月に庁内に新市庁舎建設検討会議を設置したところであります。</p> <p>建設規模や場所及び整備手法はもとより、将来の人口構造の変化やA I技術の進展などの社会情勢を考慮し、市民の御意見も伺いながら、適切な時期に構想やスケジュールを明確化できるよう、鋭意取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部管財課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 条例を制定するだけでなく、条例の廃止や時代にあった条項の変更も行われたい。</p>	<p>条例の廃止や条項の変更につきましては、法令として一定の規律性を保ちながら、関係法令の改正や施策の方向を考慮し、検討を加え、必要な改正や廃止を行っております。</p> <p>今後とも必要に応じて所要の措置を講じてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部総務課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 未利用市有財産の処分や活用を促進されたい。旧消防署跡地を貸駐車場にするなど当面の利用もされたい。</p>	<p>盛岡市総合計画の実施計画において、令和2年度から6年度までの5ヵ年の活用目標額を16億2千万円と定め、未利用市有地の処分・貸付等の有効活用に取り組んでおります。消防署跡地については、ご要望があれば駐車場として貸しているところですが、今後も未利用市有財産の効率的な利用を促進するとともに、新たな利活用の方法について研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部管財課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 自治体クラウドにおける行程や方針を早期に示されたい。</p>	<p>国では，自治体クラウドについて，情報システムの運用コストの圧縮や住民サービス向上の観点などから，取組を推進しておりますが，更に，地方公共団体の基幹情報システムについて，2025年度末までに標準準拠システムへの移行を目指し，検討を始めたところであります。</p> <p>本市では，現有システムの更新時期等を考慮しつつ，情報収集や他自治体との意見交換など，クラウド化に向けた検討を進めておりますが，今後，国における標準準拠システム移行の状況を注視するとともに，単独クラウド化も視野に入れながら自治体クラウドについて，検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部情報企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 情報公開を更に進める観点からも、書類の電子化の促進をされたい。</p>	<p>本市における書類の電子化については，現在，職員の作成する多くの書類が電子化されており，電子データでの提供が可能な書類については，市公式ホームページによる各種情報の公表のほか，市民や企業等が公共データを利活用できるようオープンデータによる情報の公開・利活用の推進に努めているところであります。</p> <p>一方，電子化されている書類の中で，予算書や決算書など，ホームページ等での公開に対応した様式となっていないものや，不開示情報が含まれた書類があるなど，公開にあたっては，課題もあるところです。</p> <p>今後におきましては，ICT利活用推進指針を踏まえながら，電子データでの公開に対応した各種様式の見直しや不開示情報を含む書類の取扱いなど，情報公開を進める観点から検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部総務課・総務部情報企画課）</p>
<p>○ 賃金条項を設けた公契約条例を制定されたい。</p>	<p style="text-align: center;">〔財政部が回答〕</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【財政部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <p>○ 指定管理者制度の検証と委託費増額をされたい。具体的には、収支報告・活動報告について混乱を引き起こさないよう、年度初めから適切な指導をされたい。各担当課によって指導や書類記載の内容が著しく異なることの無いよう、基礎的部分においては、盛岡市共通のひな形とされ、従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい。</p>	<p>指定管理者制度や業務委託においては、あらかじめ定めた仕様や協定・契約に基づき公共サービスが適切に提供されているかについて、定期的に履行内容を確認しております。</p> <p>また、指定管理者制度においては、このような確認に加え、公正かつ客観的視点から第三者による評価の実施や、統一的な視点による業務の履行状況確認（モニタリング）を採り入れることにより、市民及び利用者に対するサービスの向上に努めております。</p> <p>指定管理者制度における各種報告については、市と指定管理者とで締結する基本協定書に基づき、業務の実施状況、利用状況、経理の状況等を記載した事業報告書等の提出をお願いしております。</p> <p>業務委託については、個別の委託業務の性質、内容等が多岐にわたっていることから、市としての統一した報告様式は定めておりませんが、仕様書及び業務委託契約書に基づき受託者から成果品や報告書等を提出いただいているところです。</p> <p>労働条件につきましては、当該受託者が実情に応じて定めるものと存じますが、当該受託事業の適切な実施の観点から、適正な労働環境の確保に向け、意識の啓発に努めており、指定管理者制度においては、指定管理者選定の際の審査項目に「適正な労働条件の確保」を設けるとともに、賃金や労働時間などの労働条件について定期的に調査を行うなど、その把握に努めているほか、指定管理者と所管課を対象とした連絡会議を開催し、関係機関の協力を得て、労働条件等に関する研修を行うなど、意識の向上を図っております。</p> <p>また、指定管理料や委託料については、指定管理や業務委託が適正に実施されるように、仕様書などに基づき物価上昇や賃上げ等も鑑みて算出しているところであり、指定管理料の上限額算定に当たっても、物価上昇や賃上げ等に対し、指定管理者による柔軟な運営が可能となるよう、使途の定めのない「一般管理費」を計上するなど、新たな算定基準による運営についても見直しを行っております。</p> <p>この一般管理費により、人件費の改善などの実績を積み上げていただいたものを、指定管理者更新手続きの際の上限額算定に適切に反映させることで、労働環境の改善に努めてまいりたいと存じます。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 8</p> <p>○ 岩山公園整備について総合的な岩山地区活性化計画を推進していただきたい。道路整備や旧漆芸美術館の活用を促進されたい。また、盛岡動物公園については計画の進行状況等を出来るだけ細目に市民に提供していただきたい。</p>	<p style="text-align: right;">(総務部職員課, 財政部資産経営課)</p> <p>岩山公園につきましては、令和元年度に策定した「岩山エリア公民連携事業基本計画」に基づき、リードプロジェクトである盛岡市動物公園の再生事業を推進し、岩山エリア全体として活性化を目指してまいります。</p> <p>アクセス道路となる市道岩山2号線につきましては、歩道が未整備である新庄浄水場付近から旧漆芸美術館方向の約750m区間について、平成22年度から道路改良事業に着手しており、平成29年度までに新庄浄水場付近から市道つつじが丘団地線丁字路までの約180m区間が完成しております。</p> <p>令和2年度は、市道つつじが丘団地線丁字路から約90m区間の道路改良工事を実施しており、今後も早期完成に向け、残り約480m区間の事業促進に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、盛岡市動物公園につきましては、公民連携事業により、民間ノウハウを活用することで財政負担軽減を図りつつ、株式会社もりおかパークマネジメントが、市民が誇りに思える動物公園を創造するため盛岡市動物公園再生事業計画を具体化していくこととしており、今後とも、具体の設計や計画に一定の進捗がみられるごとに、随時、市民や議会に情報提供してまいります。</p> <p>旧漆芸美術館の活用につきましても、岩山エリアの活性化に向けた取組の一環として検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部公園みどり課, 建設部道路建設課, 総務部管財課)</p>